



ふじあざみ

富士山と富士山の日

「富士山の日」2月23日（静岡県条例平成21年12月25日制定）を中心に今年も県内各地で色々な関連行事が開催されます。国民の財産であり、日本のシンボルである富士山は、その類まれなる美しい自然景観により、人の心を打ち、芸術や信仰を生み出してきました。富士山の日を通して私たちはこれまで以上に富士山について学び、考え、想いを寄せ、富士山への親しみをもってもらう良い機会となることを期待します。

富士砂防事務所でも6つの行事に参加します。



駿河湾上空より望む富士山（平成21年12月撮影）



富士山大沢崩れ（平成22年1月撮影）

「富士山の日」富士砂防事務所参加予定行事

番号	行事名	日・場所	行事内容
①	富士見の祭典	2月19日(土) 富士川SA	富士山情報発信
②	富士山の日パネル展 富士山を世界文化遺産に	2月14日(月)～28日(月) イオン富士宮SC	世界文化遺産登録に向けて
③	富士山ふしぎ発見	2月22日(火)～24日(木) 富士宮市立西富士図書館	ふじさんのいろいろを調べてみよう
④	なんでも富士山2011	2月19日(土)～20日(日) ふじさんメッセ	富士山の日 オープニングイベント
⑤⑥	富士山の日・講座	2月23日(水) 沼津市内小学校・富士市内中学校	富士山について学ぶ

富士山憲章

- 1 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 1 富士山の自然環境への負担を減らし、人との共生を図ろう。
- 1 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1 富士山の自然、景観、歴史、文化を後世に永く継承しよう。

平成10年11月18日
静岡県
山梨県

静岡県「富士山の日」ホームページ <http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-223/fujisannohi/top.html>

去年の「富士山の日」イベントの様子



富士山本宮浅間大社



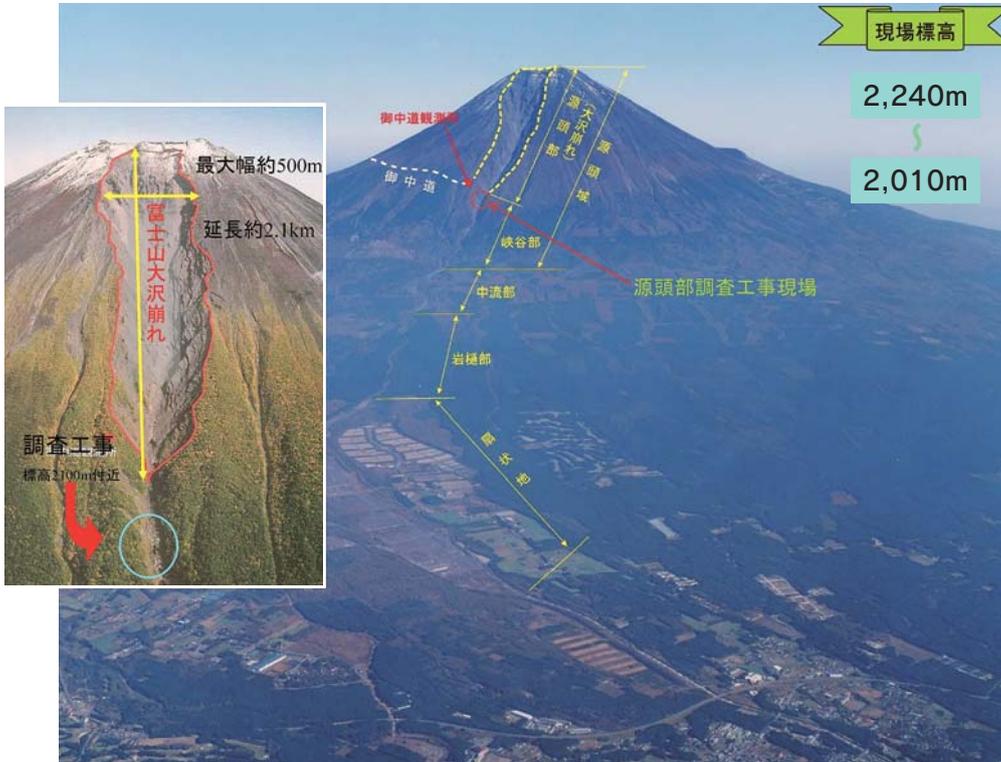
富士山本宮浅間大社



イオン富士宮SC

富士山大沢崩れ調査工事について ～ブロックスクリーン工の実施～

富士山大沢川源頭部（大沢崩れ）の崩壊は依然として続いています。富士砂防では、そのため下流の土砂災害の防止・軽減を目的として扇状地に遊砂地の整備のほか、標高2,100mの現場では、現在「ブロックスクリーン工」の施工を行っています。

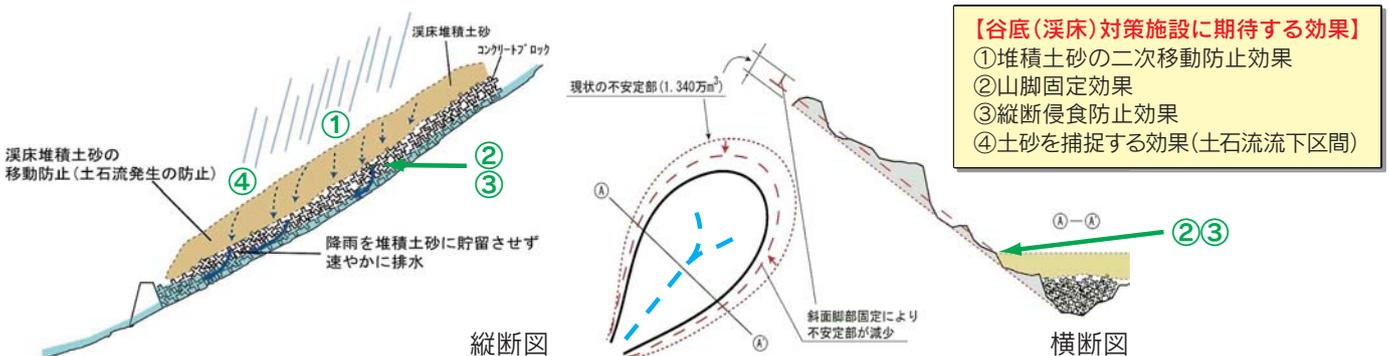


○施工

谷底にコンクリートブロックを敷設する工事(写真右上)と、コンクリートブロックの流れ止めを施工する工事(写真右下)とをヘリコプターを使って実施しています。

○期待する効果

ブロックスクリーン工は、谷底にコンクリートブロックを敷設することで土砂と水とを分ける（スクリーン）を設け、堆積した土砂の土石流化を防ぐとともに、谷底の固定や侵食防止や斜面の崩れ防止を期待する工法です。



○今後さらに高標高（2,350m～3,300m付近）での施工を目指します。

進む由比地すべり対策工

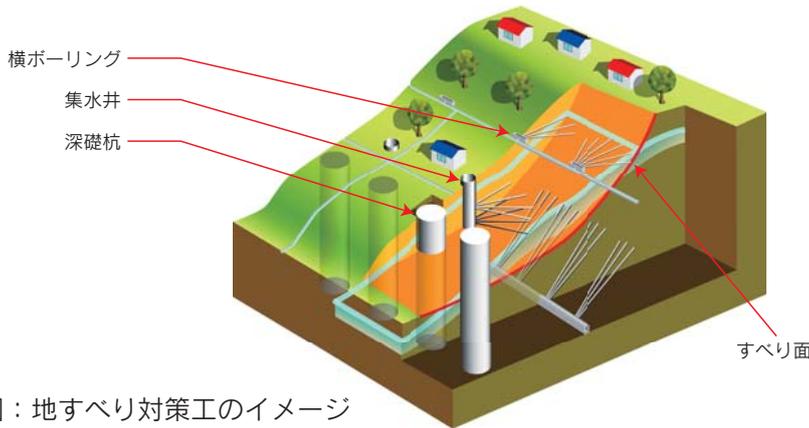
由比の地すべり対策工事では、現在まで地下水の水位を下げるために集水井、横ボーリングなどの抑制工の設置を進めてきましたが、今後抑止工として深礎杭工（シャフト工）に着手します。

地すべりは、降雨による地下水の上昇や、地震などによって発生するため、対策としては地下水を排除するだけでなく深礎杭によって直接的に地すべりの動きを止めることが必要となります。

しんそくいこう

深礎杭工について

由比地区の深礎杭工は地すべり地内で直径5.0mの縦坑を機械で掘削し、縦坑内に鉄筋を円筒状に組んでコンクリートを流し入れた鉄筋コンクリートの柱状体のものです。



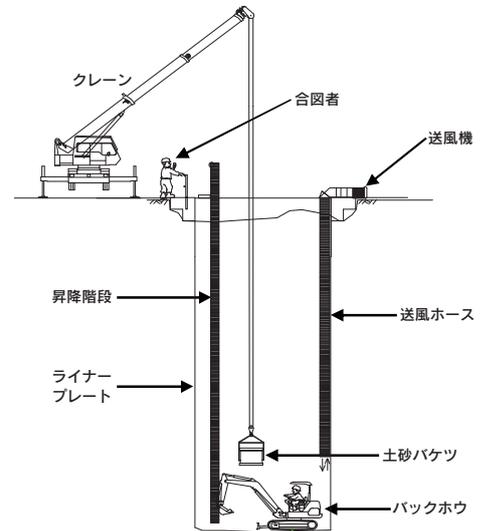
図：地すべり対策工のイメージ



写真：深礎杭工の鉄筋組立時（左）とコンクリート打設時（右）のイメージ

ライナープレートとは…

薄鋼板を波付け加工したもので、土留材として利用します。



図：深礎杭工の掘削概念図

由比地すべり概要



富士山総合学習及び現地見学会等結果報告

平成22年9月～平成22年12月までに約440名（19件）の皆様が富士砂防事務所及び大沢扇状地を訪れ、砂防事業等についての理解を深めていただくことができました。

現地研修会



神奈川県砂防ボランティア
11月2日

総合学習



富士宮市立大宮小学校
11月29日

現地見学会



東京大学生産技術研究所
9月30日

富士山噴火を想定した危機管理訓練の実施



関係機関の情報交換、連携の検討



富士砂防事務所
富士山噴火時のイメージ写真

昨年12月9日(木)富士砂防事務所会議室において、富士山噴火時の避難や緊急工事などの円滑な連携をはかるとともに、あらかじめ備えておくべきことを確認するため、関係機関と合同で富士山噴火を想定した机上訓練を実施しました。

フーちゃん公園で上井出保育園児が芋掘り

昨年11月17日(水)に潤井川流路工周辺に整備したフーちゃん公園で昨年6月に花の苗に合わせて植えたサツマイモの苗が無事成長し、実りの秋を迎え、園児達が芋掘りにより、収穫の喜びを体験しました。



●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽にお寄せください。

富士山に関する古い写真・資料等をお持ちの方、また災害体験をされた方の情報提供をお願いします。

国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所

〒418-0004 静岡県富士宮市三園平1100
TEL 0544-27-5387

担当/調査・品質確保課 永井、富増まで
インターネット <http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>
E-mail fujisabo@cbr.mlit.go.jp

■富士宮砂防出張所
〒418-0103 静岡県富士宮市上井出1321-9
TEL 0544-54-0236

■由比出張所
〒421-3104 静岡県静岡市清水区蒲原新田2丁目16-8
(旧静岡市清水区役所蒲原支所協議会棟)
TEL 054-389-1202

「ふじあざみ」に掲載している内容・データ等は、現時点までに得ている調査結果を基にしています。

今後の調査等の進展により、内容の一部または全部に変更が生じる場合もあります。